



関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1	1	開催される場合には児童発達支援管理責任者等の適任者が出席しております。 ・今年度は1名の利用者の担当者会議がありました。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5			情報共有できている。 ・保護者を通して情報を得ています。学校主催の連携会議が開催される場合は参加させていただきます。年間行事や下校時間、送迎の対応など学校に指定された方法で調整を行い、トラブルが発生した場合は担当の先生と連携を図ります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	1		現在、医療的ケアが必要なお子様のご利用がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	1	1	必要に応じて情報共有を行っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	1	1	卒業生がいない。 情報提供等をする体制はありますが、現在、該当のお子様がいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	1	定期的に、情報交換などできる機会が設けられるように働きかけをしていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	3		・交流が増えると良い。 ・イベント等があれば参加してみるのも良い。 療育の実施時間が限られており、地域交流が難しい状況となっております。利用者の状態に応じて必要性があれば支援計画に位置付けた上で考慮していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1		4	協議会等への参加はしていませんが、要請があれば参加します。 ・あいち児童発達支援連絡会に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	1		送迎時に1日の様子を伝えたり、LINE・電話で連絡がとれるようになっている。 毎回終了後に保護者の方へ直接フィードバックの時間を設けています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	1	3	家族支援プログラムとしての取り組みは現在行えていませんが、保護者の方の困りごとやご相談等については随時お話を伺い、対応させて頂いております。お子様に関する困り事等がございましたら、ご家庭の中で抱え込まず、一緒に解決策を考えていけたらと思います。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	1		・契約時に説明を行っています。 ・支援内容については、支援計画の説明でお知らせしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	1		必要に応じて面談を行う場合や、電話・メールでのやり取りなど時間に関係なく行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	3		保護者会などは設置していません。要望や必要性があれば今後検討していきたいと思っております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	1		苦情が入った際は、すぐ職員間で共有、対応している 苦情があった場合、苦情受付・解決担当につなげ迅速かつ適切に対応するよう努めています。また社内でも共有し再発防止につなげます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			・定期的な会報は発行していません。 ・保護者様との連絡や情報発信ツールとしてHUGシステムを導入、公式LINEを活用しています。
	35	個人情報に十分注意している	5			個人情報に記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3		2	春日井まつりに参加している。 地域住民も広く参加できる事業所主催の催しは開催しておりません。今後も地域の中の事業所として可能な形で開かれた事業運営に努めます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	2		各種マニュアルを策定し事務所に配置しておりますが、情報の周知ができておりません。職員・保護者に周知していただけるように努めます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	1	1	活動内で訓練を行っています。職員のみでは研修のみになっていますが、今後、年間予定をたて、定期的に訓練を行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	1	外部の研修に職員が参加したり、内部研修を行っていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1		・現在、対象のお子様おりません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2		保護者からの聞きとりでアレルギーの有無を確認し、留意しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	1	1	・ヒヤリハット事例集はありませんが、危険な事例があった場合、報告書に記載し、ミーティングを通して職員で共有していきます。 ・報告書はいつでも見れるよう事務所に設置してあります。